

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

令和4年1月25日
 独立行政法人福祉医療機構
 経営サポートセンター長 坪井 七夫
 経営サポートセンター コンサルティンググループ
 グループリーダー 菅野 雅之
 担当 久保田 (電話) 03-3438-0236
 (FAX) 03-3438-0371

2020年度(令和2年度)決算 病院(一般・療養型・精神科) の経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2020年度の病院(一般・療養型・精神科)の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiga-tabid-1976/>

1. 調査の概要

■調査時点	毎年1回(決算データ)
■集計施設	一般病院(1,319施設) ^{※1} 、療養型病院(608施設) ^{※2} 、精神科病院(324施設) ^{※3}
	※1 全病床に占める一般病床の割合が50%超の病院 ※2 全病床に占める療養病床の割合が50%超の病院 ※3 全病床に占める精神病床の割合が80%以上の病院
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環

※経営分析参考指標(2020年度決算分)(有料)の販売については、現在予約申込受付中です。

2. 2020年度決算の概要

- 医業収益対医業利益率は、全ての病院類型において低下し、一般病院△1.1% (前年度比2.2ポイント低下)、療養型病院2.1% (前年度比3.7ポイント低下)、精神科病院0.4% (前年度比1.3ポイント低下)となった。
- 経常収益対経常利益率は、一般病院1.9% (前年度比0.5ポイント上昇)、療養型病院3.9% (前年度比2.4ポイント低下)、精神科病院2.5% (前年度比0.1ポイント上昇)となった。
- 利用率は、全ての病院類型において低下し、一般病院76.6% (前年度比6.4ポイント低下)、療養型病院87.3% (前年度比3.2ポイント低下)、精神科病院86.6% (前年度比2.8ポイント低下)となった。
- 患者1人1日当たり入院収益は、一般病院50,701円、療養型病院27,815円、精神科病院16,939円となっており、一般病院では低下し、療養型病院と精神科病院では上昇した。
- 人件費率は、一般病院54.4%、療養型病院61.0%、精神科病院63.4%となった。全ての病院類型において人件費率、患者規模100人当たり従事者数、労働分配率が上昇した。
- 赤字施設(経常利益額が0未満)の割合は、一般病院43.1%、療養型病院34.7%、精神科病院29.6%となっており、全ての病院類型において上昇した。